

# シネマズライフ

2019年5月4日発行 第163号

http://p.booklog.jp/users/rion-takagi

たかぎ りおん  
貴樹 諒音

【最近のこれはお見事!】

【最近のこれはまずいぞ!】

## 映画の風景 日本の風景

### ※ 庄内平野と月山 ※



— 雪の庄内平野

今のロシアがソ連と呼ばれた頃、ユーリー・ジバゴは幼い頃両親を亡くし、モスクワのグロメーコ夫妻に引き取られた。医者となったジバゴは、夫妻の娘・トニーヤと婚約。発表をかねたパーティーの夜、その招待客・コマロフスキーにライラという少女が発砲。それは複雑な事情が絡み、悩んだ末の結末だった。男はケガだけで済んだが、ジバゴはライラに強い印象を持つ。

やがて第1次大戦が始まり、ジバゴは家族を置いて従軍。そこで看護婦のライラと再会、一緒に働きやがて激しい恋心を抱くが、恋人と結婚したい。たライラはそれを拒否する。戦争も落ち着き、ジバゴはモスクワに帰るがロシア革命が始まっており、富裕層だったジバゴ一家は貧困に。その頃ユーリーの義理の兄・エフグラーフと会い彼の薦めで地方の町に移住。そこで、ライラと再会し二人は愛を確かめ合う。

第1次大戦からロシア革命にかけて、運命に翻弄される男の壮大な愛の物語。  
荒涼とした雪の庄内平野と月山は、修験者の山岳信仰のある折りの山の雪に覆われたロシアの平原も多く、ロシアの人々の思い(折り)を吸収しているような気がする。  
ジバゴの愛もロシアの平原に永遠に放たれ雪と同化しロシアの風景になる。それは、あたたかも、多くの人の折りを受け入れる月山の風景に似ているのだ。

『ドクトル・ジバゴ』という映画があった。こんな映画だ。

『うちの執事が言うところには』で?と思いい映画を見に行きたいかというところ...

『ドクトル・ジバゴ』1965年 アメリカ 監督:デヴィッド・リーン 製作:カルロ・ポンティ 脚本:ロバート・ホルト 音楽:モーリス・ジャール 出演:オマー・シャリフ ジュリー・クリスティ トム・コートネイ アレック・ギネス ジェラルディン・チャップリン ロッド・スタイガー

映画の中の最も美しい平原の家の建物は、実は延暦の中ろうそくのロフで作られた家の外と室内はロフで埋め尽くされた。種かみの白い美しさは雪では表現できなかったかもしれない。

# 令和

【令和】って漢字で書くと意外と綺麗な件

コラム

天皇陛下のご譲位が無事終わった。次の年号は(令和(れいわ))。始めて聞いた時、ちよつと冷たい感じがして、「...?」と思ったのだが、漢字で書くことに書くと美しい文字だ。

結局、私は(昭和(しやわ))と(平成(へいせい))と、とうとう三つの年号を経験する事になってしまったのは、感慨深い。自分の人生にも(歴史(れきし))を感じてしまっている。

《自分の歴史》...、普通の人にはそんな事を考える人はいないだろう。しかし、人は生きていく以上なにかしら、生きている証(あかし)として、イベントがあるはず。

「負のイベント」であったとしても、それらはやっぱり《自分の歴史》、じっくり考える時が必要だと思う。今回の改元は実にいい機会、自分のこれまでの生き方を考えた人も多いはず。

年号は日本にしかない制度。連休もあとわずかだが、自分を振り返るこの機会を大事にしたい。



↑令和 写真のイメージを考えたらこんな感じ。

ウイキペディアを参考にさせていただきました。m(\_ \_)m



シネマズライフーcinemaz-lifeー 1 6 3号

<http://p.booklog.jp/users/rion-takagi>

著者：貴樹 諒音

メールアドレス [cinemaz-life@movie.nifty.jp](mailto:cinemaz-life@movie.nifty.jp)

著者紹介ブログ 『明後日の憂鬱』

<http://rion-mitugu.cocolog-nifty.com/mitayo/2012/01/post-bcc7.html>

【写真素材-フォトライブラリー】

の画像を使わせてもらっています。

《スターチャンネル》

『パフューム～ある人殺しの物語～』

《ムービープラス》

『ヒトラーの忘れもの』

映画の感想は現在・下記のサイトにアップしています。

ぜひ、ご覧くださいませ。

**Yahoo!映画**

**rion\_takagiのMyムービー**

<https://movies.yahoo.co.jp/my/profile-g.uFIUaEfCFw6D1cq3gb5A--/>

お世話になっているインターネットTV

**netchannel KYO**

§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§

感想はこちらのコメント欄かメールを頂けたら幸いです。

[cinemaz-life@movie.nifty.jp](mailto:cinemaz-life@movie.nifty.jp)

§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§§

電子書籍プラットフォーム：パプー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社トゥ・ディファクト